KODAK Color Control Patches ©The Tiffen Company, 2000
Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black
Kodak LICENSED PRODUCT

特別
チ12
3643
16(12)

第二二二

とあり紀の海や波吹よりう
風ふぐく跡をけり浦眞清舟堀
昭狂おく物うきくぐつそふ霞
待りけや淡路方みて急よきり
急い狂ふ長きやとや淡路の国よ急
いぬすの人を待神代の古跡を尋
ちやとそんけ神の代の跡を訪

して海山の長国より波の淡路の
種を治めふ苗代水を
豊あり 夫陰陽の神代より
今人界ふ動るまらく。山行草木
国古い皆。神の恵ふ作り田の
紀ぢちふ生をうるふ千里
万里の外迄も皆竜のしめ

時とやゆ（ウ）はしを今は長谷な
ぶ心の池のいひうさきまのき
しきを接くよ（ウ）まの田をんぼ人よ
ほきて我きたぶ。花よ心の
あてかくぶ。ひうまきく苗代
の水よ心者種あさてうまきは宮
きや接田の雪をくぶ。

年月
おかく年月ぶ昔成菊よ者
ぬへきるあり。だとの風情を
ぶるよぶ田をあ水口よ
見てくぶ。ぶ誠よ信心の
ゐ色あり。ぶ接昔神田
みくぶ。ぶ春の田を作る
とていぶ。ぶとの行よ

おのゝ口よりいくとて天十乃尼
てらをさらく神を祭るの祭礼
いある奇なり。谷水をせく水口ゝ
いくとくらく首代小田乃稔まき
よきり。河原上社御田ハ當社二乃
宮乃ハ仮田なりく御殿祭なり。神
長内外清浄なて御田を作り

ゆゑ。伊勢国社二乃宮なりく御
まきハ乃一京はいつくなりく御
ゆゑ我ゝ若いつちの権現なて
仏神ゝ外祭。恐れなりあり
くハ仏ハ仏ありなり。国社ハ二乃
京なてまり。嘉ハとてハ中一
二乃沢第なあらハ。ハ乃賢人

[illegible]社の殿[illegible]
[illegible]二柱の社の殿[illegible]
[illegible]の宮居を[illegible]
[illegible]
[illegible]

目前の所業ひとし天上神代へたちの
ちんべへう目あのも 乃発せよ 種
をまれ種を納めて苗代のぐく
水うらくまく雨のあめ発よりて
きたるうまきてはたもたちのよ
星ちくるのごとくたちの孫の
秋よまるならば種を納めて神徳

意有雖乃地ひとの神のち
うひ屋まを 拝くの社の神秘慰よ
はあくうのへ 天地開闢の昔より
ぶんとんぶんぶんまうやくうまて濁
のうまのハ天とまりだたく濁る
ハ地とまるまり 弘安八天の五
行乃神海まハ ひぐすの穴去金水母

あり陰陽あひ別れ、まろぐ天
去乃情いさなさとあり食水乃情
さりうまりていけあとなる
弘法たいまる世界たあらさりしを
をいけるをといひ出法治まり爭
拗出まる可ばいけあとと戸は
則ち渓踏乃出で初めと孤り立

そうや二柱乃は神乃がおつこ孤鳴と
申を孤一鳴乃るすかしよ孤鳴始
ぬて大八鳴出をはくり記乃國
伊弉志摩日向并熊野乃海岸
を作り出り日神月神蛭子を
乃をとヤ地神五代乃姫めらく
皆孤鳴より出現伊弉諾皇孫ハ日

向つ国なる天降りまひて地神第四
の国とてこれ国子をもむ生実有経
ふ代くとうや天下をつもち給ふ
二日一夜に二万六千八百余歳
津ぶ長へて八十三万六千八百余歳
しうつ国日本国王子達遊ばせ代をし
ゆ
ゆ塩乃槌乃槌現と弱き男と産ひび
けるこいさるこの神代を見今乃

上巻

日本かへ実神乃代の道直みぐく
ぞ今をかかる秋津洲乃君乃法に影て有
かるこきは影てとど日かくまの雲
乃猪ゆぎかひくあまの宇佐の浜
を引うてはまを人をなくしてん
そそ宇佐乃いまへとぞくいかかる
云の聚乃異神奇八馬羽玉乃我

黒髪を　乱れたる　清しき宮ゆ　よりて
よの中松の　音ばかり　ふるまきの神も
こゝに立ちて　流れ来る　渓路山をうきそ
て天の戸を　開きぬ　夫れ
実ことにて　神の世　くば来ば
あらはまりきりとゝへ　虚空
神楽の月　空へて　さゝぐ

色そたらはりきるやきそば
らはまりきる　月ふつえのうさそ
清せる白玉の波　てゆく渓路
月雲の　を長宗　ある縁の
沈ぬる　松の字　捨ゝ
時の流を　求めて　いさまの神
とゝ我　治まるや　常立

始めより　ちりあくの神の代
[illegible]　今は君の代より　和歌
[illegible]神の技　[illegible]の風は吹
山の動　[illegible]　[illegible]
[illegible]　橋の[illegible]
[illegible]　[illegible]
[illegible]　[illegible]
[illegible]　[illegible]

[illegible]　[illegible]
[illegible]　[illegible]
[illegible]　[illegible]

観世流うたい本賣弘廣告

右謡本八浪速山本長兵衛所有ハ如元治元年七月京都大火ニ物土蔵ヲ焼失依テ実
保版不残焼失後一山本版木彫刻可致ト如不思寄彫刻難出来無據我ホ方ニ行
更孫左ヱ門其後長兵衛死去山本絶家ニ相成甚遺憾ニ存候ニ付観世家元ヘ新版願出ル如願世
家元ヘ右謡本ハ来数十年の星霜ヲ経タル陳腐ニ付改正増補ヲ加ヘ印刷ニ附ス可ク候
間ハ明治十一年第廿二世観世家元授公殿ト相謀ル新版彫刻
於私店販賣ス旨右謡本奥書ニ記ス一冊ト上何卒開向ニ御下被仰奉願上候

一大本　壱番綴　壱冊　代價金

右謡曲ヲ治好ニ付製賣仕ル尚又内外拙本ヲ内不足有ル節ハ次第足本仕ル旨注
開向御ニ奉願上候

明治十六年十月

観世流謡本根元
山本長兵衛後傳
檜常介